

豊臣兄弟！

【名古屋展】 2026年4月18日(土)～6月14日(日)

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・NHK名古屋放送局・NHKエンタープライズ中部・中日新聞社・日本経済新聞社

協賛：ライブアートブックス

2026年の大河ドラマ「豊臣兄弟！」は、「彼が長生きしていれば豊臣家の天下は安泰だった」とまで言わしめた豊臣秀長の目線で、戦国時代をダイナミックに描く物語です。本展覧会ではドラマと連動し、豊臣秀吉と豊臣秀長、彼らを取りまく織田信長、徳川家康、黒田官兵衛、藤堂高虎、千利休、高台院らゆかりの品々をはじめ貴重な歴史資料を紹介。兄弟の生き様、二人が駆け抜けた時代を浮き彫りにします。

- ・都合により出品作品が変更になる場合がございます。
- ・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。
- ・No.は図録の番号と一致します。
- ・展示期間：空欄の作品は全期間展示します。
- ・展示期間：前期は4/18(土)～5/17(日)、後期は5/19(火)～6/14(日)
- ・指定の◎は国宝、◎は重要文化財、○は重要美術品を示します。

No.	指定	作品名称	作者等	制作年代	所蔵	期間
プロローグ 武と智の兄弟						
3		豊臣秀長像		文禄2年(1593)賛	京都・大光院	後期
5	大和郡山市 指定文化財	豊臣秀長像	梅軒員信画カ	天明8年(1788)	奈良・春岳院	前期
7	◎	豊臣秀吉像	南化玄興賛	桃山-江戸時代 17世紀	京都・高台寺	前期
8	愛知県 指定文化財	豊臣秀吉像	南化玄興賛	慶長5年(1600)賛	愛知・妙興寺	後期
11	石川県 指定文化財	太閤索性記(『松雲公採集遺編類纂』のうち) 原本：土屋友貞筆		原本：寛永2年(1625) -延宝4年(1676)	石川・ 金沢市立玉川図書館	
第1章 転戦の日々						
13		織田信長像		江戸時代	兵庫県立歴史博物館	
16		信長公記 九冊のうち	太田牛一筆	桃山時代 16世紀	太田直憲氏	頁替
18		黒田如水像		江戸時代	福岡市博物館	前期
19		黒田如水像		江戸時代	福岡市博物館	後期
27		播州三木城地図		天保12年(1841)	兵庫県立歴史博物館	
28		羽柴秀吉書状 安積将監・田路五郎左衛門宛		(天正8年<1580>)4月24日	個人	前期
33		備中高松城水攻之図	武田泰信筆	天保4年(1833)5月頃	山口県文書館	後期
34		備中高松城水攻之図写	武田泰信筆	江戸時代 19世紀	山口県文書館	前期
35		羽柴秀吉掟書 小一郎宛		天正10年(1582)3月26日	個人	
36		羽柴長秀書状 天野金剛寺宛		3月2日	大阪・天野山金剛寺	後期
37		賤ヶ岳合戦図屏風 六曲一双		江戸時代 17世紀	岐阜市歴史博物館	左右隻 入替
39		平三角大身鎧 銘 兼上	片桐且元所持 片桐家寄贈	室町時代 16世紀	愛知・徳川美術館	
40		七本槍図		江戸時代 18-19世紀	名古屋市蓬左文庫	
42		森長可書状 遠山半左衛門尉宛		(天正10年<1582>)12月19日	個人	前期
43		羽柴秀吉書状 遠山佐渡守宛		(天正11年<1583>)5月3日	個人	後期
44		千成瓢箪		江戸時代	木下家資料	

No.	指定	作品名称	作者等	制作年代	所蔵	期間
第2章 天下一統						
45		京・大坂図屏風 六曲一双のうち		江戸時代 17-18世紀	大阪歴史博物館	
47	大阪市 指定文化財	金箔桐文方形飾瓦		16世紀	大阪歴史博物館保管	
48	大阪市 指定文化財	金箔沢瀉文方形飾瓦		16世紀	大阪市教育委員会	
49	大阪市 指定文化財	金箔龍頭瓦		16世紀	大阪市教育委員会	
50		金箔瓦 大坂城青屋口堀外出土 二点		16世紀	愛知・徳川美術館	
52	犬山市 指定文化財	長久手合戦図屏風(正本) 六曲一隻		江戸時代 17世紀	愛知・犬山城白帝文庫	4/18～5/6
56		長久手合戦図屏風 六曲一隻		江戸時代 18-19世紀	愛知・徳川美術館	5/7～6/14
参考		小牧陣立書		天正12年(1584)	愛知・徳川美術館	
58	愛知県 指定文化財	黒塗菊桐紋蒔絵風呂道具 一式	伝豊臣秀吉所用	桃山時代 16世紀	愛知・犬山城白帝文庫	前期
59		徳川家康像	伝狩野探幽筆	江戸時代 17世紀	愛知・徳川美術館	前期
60		徳川家康像		江戸時代 17世紀	個人	後期
62		徳川家康書状		(天正12年<1584>)3月17日	愛知・徳川美術館	
63		徳川家康書状 平岩七之助・鳥居彦右衛門尉宛		(天正12年<1584>)4月9日	愛知・徳川美術館	前期
67		羽柴秀吉朱印状		(天正13年<1585>)2月13日	和歌山県立博物館	後期
68		羽柴秀長書状 天野金剛寺宛		(天正13年<1585>)3月23日	大阪・天野山金剛寺	後期
69	和歌山市 指定文化財	総光寺由来并太田城水責図		江戸時代 17世紀	和歌山・惣光寺	後期
72	◎	羽柴秀吉書状 小早川左衛門佐宛		(天正13年<1585>)2月13日	国(文化庁)	前期
73	◎	羽柴秀吉書状 藤四郎宛		(天正13年<1585>)3月17日	国(文化庁)	前期
74	◎	羽柴秀吉書状 小早川左衛門佐宛		(天正13年<1585>)3月17日	国(文化庁)	前期
75	◎	羽柴秀吉書状 小早川左衛門佐宛		(天正13年<1585>)3月25日	国(文化庁)	
76	◎	羽柴秀吉書状 小早川左衛門佐宛		(天正13年<1585>)4月14日	国(文化庁)	後期
77	◎	羽柴秀吉書状 小早川左衛門佐・吉川治部少輔宛		(天正13年<1585>)7月21日	国(文化庁)	前期
78	◎	羽柴秀吉書状 安国寺宛		(天正13年<1585>)7月21日	国(文化庁)	前期
79	◎	羽柴秀長書状 安国寺宛		(天正13年<1585>)閏7月6日	国(文化庁)	
80	◎	羽柴秀長書状 小早川左衛門佐宛		(天正13年<1585>)閏7月6日	国(文化庁)	前期
81	◎	羽柴秀長書状 隆景宛		(天正13年<1585>)8月14日	国(文化庁)	前期
82	◎	羽柴秀長書状 小早川左衛門佐宛		(天正13年<1585>)8月14日	国(文化庁)	
83	◎	羽柴秀長書状 小早川左衛門佐宛		(天正13年<1585>)9月24日	国(文化庁)	
90		豊臣秀吉朱印状 羽柴北庄侍従宛		天正15年(1587)正月1日	大阪城天守閣	
91		豊臣秀吉朱印状 羽柴中納言宛		(天正15年<1587>)2月2日	大阪城天守閣	
92	◎	豊臣秀吉判物案 島津修理大夫宛		天正15年(1587)5月9日	東京大学史料編纂所	後期
93	◎	豊臣秀吉朱印状 島津兵庫頭宛		(天正15年<1587>)5月26日	東京大学史料編纂所	後期
97		聚楽第図屏風 六曲一隻		桃山時代 16世紀	東京・三井記念美術館	後期
100		聚楽第周辺大名屋敷跡出土金箔瓦 三点		16世紀	京都市考古資料館	前期
103		聚楽行幸記		江戸時代 17世紀	名古屋市蓬左文庫	前期
104		和歌色紙「みどりたつ」	徳川家康筆	天正16年(1588)頃	愛知・徳川美術館	前期
105		天正記(輝元公上洛日記) 四冊のうち		天正16年(1588)	山口県文書館	前期
106		近衛信尹言上状		天正18年(1590)	丹羽建蔵氏	後期
108		北条氏政像		江戸時代	大阪・法雲禅寺	
110		北条氏直像		江戸時代	大阪・法雲禅寺	
111	岡山県指定 重要文化財	鉄黒漆阿古陀形五十八間総覆輪筋兜		室町時代 16世紀	岡山・林原美術館	前期
112	岡山県指定 重要文化財	色々威腹巻		室町時代 16世紀	岡山・林原美術館	後期
119		大政所宛朱印状写	千利休写	(天正18年<1590>)4月10日	東京・五島美術館	5/7～5/26
120	◎	豊臣秀吉仮名消息 五さ宛		(天正18年<1590>)4月13日	京都・高台寺	5/27～6/18
121	○	豊臣秀吉消息 おちゃちゃ宛		桃山時代 16世紀	東京・五島美術館	4/18～5/6

No.	指定	作品名称	作者等	制作年代	所蔵	期間
第3章 大和入国						
123		羽柴秀長書状 長谷寺惣中宛		(天正14年<1586>)10月16日	奈良・長谷寺	前期
124		羽柴秀長書状 はせ本願宛		(天正14年<1586>)10月29日	奈良・長谷寺	後期
125	○	釣灯笼	三八女(豊臣秀長娘)寄進	天正16年(1588)	奈良・長谷寺	
128		郡山城跡出土瓦 二点		16世紀	奈良・大和郡山市	
129		大坂城跡出土瓦		16世紀	大阪市教育委員会	
130		郡山城天守の金箔瓦		16世紀	奈良・大和郡山市	
131		土師器皿 郡山城本丸土器埋納土壙出土 四点		16世紀	奈良・大和郡山市	
132	奈良県指定文化財(附指定)	郡山城主伝記		明治43年(1910)	奈良・春岳院	
133	奈良県指定文化財	郡山惣町分日記		天正16年(1588)5月4日	奈良・春岳院	
20		毛利輝元像		江戸時代 17世紀	山口・毛利博物館	
22	◎	小早川隆景肖像	玉仲宗琇賛	文禄3年(1594)賛	広島・米山寺	前期
24		小早川隆景像		江戸時代 17世紀	広島・三原市	後期
105		天正記(輝元公上洛日記) 四冊のうち		天正16年(1588)	山口県文書館	後期
134		超宗書状案 下間頼賑宛		(慶長8年<1603>)4月18日	奈良・光慶寺	前期
135	奈良県指定文化財	羽柴秀長下知状写 多武峰門前宛		天正13年(1585)9月6日	奈良・談山神社	4/18~5/6
136	奈良県指定文化財	横浜一庵書状 多武峰御中宛		(天正13年<1585>)10月3日	奈良・談山神社	5/8~5/26
137	奈良県指定文化財	横浜一庵覚書案 多武峰御中宛		天正13年(1585)極月	奈良・談山神社	5/27~6/14
138	◎	短刀 無銘 正宗 名物 一庵正宗	横浜一庵・豊臣秀吉ほか所持	鎌倉時代 14世紀	愛知・徳川美術館	
139		横浜一庵書状 超宗房宛		桃山時代 16世紀	奈良・光慶寺	
140		近衛前久書状 寿命院宛		(文禄5年<1596>)閏7月14日	大阪城天守閣	
144	尼崎市指定文化財	桑山重晴像		桃山-江戸時代 16-17世紀	兵庫・寶樹院	前期
145		桑山重晴像		桃山-江戸時代 16-17世紀	大阪・理智院	後期
146	○	短刀 無銘 當麻 名物 上部當麻(桑山當麻) 桑山元晴所持		鎌倉時代 13世紀	愛知・名古屋刀剣博物館	
149	◎	藤堂高虎像		江戸時代 17世紀	三重・四天王寺	後期
152		藤堂高虎像		江戸時代	三重・伊山文庫	前期
153	三重県指定文化財	宗国史 三十二冊のうち		江戸時代後期	三重・伊賀市中央図書館	
154	伊賀市指定文化財	高山公実録 二十五冊のうち		江戸時代	三重・伊賀市中央図書館	
155	三重県指定文化財	唐冠形兜	藤堂高虎所用	桃山時代 16世紀	三重・伊賀市	
第4章 時の権力と美						
159	◎	桐矢襖文胴服	伝豊臣秀吉下賜	桃山時代 16世紀	京都国立博物館	後期
161	◎	能面 小面 「天下一河内」焼印	金春家伝来	江戸時代 17世紀	東京国立博物館	後期
162	◎	能面 曲見	金春家伝来	江戸時代 17世紀	東京国立博物館	前期
163	◎	紅萌葱地山道菊桐文片身替唐織	豊臣秀吉下賜	桃山時代 16世紀	山口・毛利博物館	前期
168	◎	紅白段菊芦水鳥文縫箔	金春家伝来	桃山時代 16世紀	東京国立博物館	後期
171	◎	高台院像(高台院関係資料のうち)		桃山時代 16世紀	京都・高台寺	前期
172	◎	萌葱地立涌桐文唐織打敷	高台院寄進	桃山-江戸時代 16-17世紀	京都・高台寺	前期
173	◎	紅地梅唐草窠文金襴打敷	高台院寄進	桃山-江戸時代 16-17世紀	京都・高台寺	後期
174	◎	堆黒牡丹鳳凰文大香合(高台院関係資料のうち)	高台院寄進	中国・南宋時代 13世紀	京都・高台寺	前期
175	◎	竹秋草蒔絵文庫		桃山時代 16世紀	京都・高台寺	
185	◎	唐物茶壺 銘 松花 大名物	伝足利義政・織田信長・豊臣秀吉・豊臣秀次・徳川家康ほか所用	中国・南宋-元時代 13-14世紀	愛知・徳川美術館	
186		唐物茶壺 銘 金花 大名物	六角家・織田信長・豊臣秀吉・徳川家康ほか所用	中国・南宋-元時代 13-14世紀	愛知・徳川美術館	

No.	指定	作品名称	作者等	制作年代	所蔵	期間
190		染付唐草文茶碗 銘 荒木 大名物	荒木村重・伝千利休・徳川家康ほか所用	中国・明時代 16世紀	愛知・徳川美術館	後期
191		古芦屋姥口電釜 大名物	引拙・豊臣秀吉・古田織部・徳川家康ほか所用	室町時代 15世紀	愛知・徳川美術館	
192	◎	古備前水指 銘 青海 大名物	武野紹鷗・徳川義直所用	室町時代 16世紀	愛知・徳川美術館	
195		肩衝茶入 銘 薬師院	豊臣秀長ほか所用	中国・南宋-元時代 13-14世紀	兵庫・香雪美術館	
参考		堆朱牡丹唐草文盆(薬師院盆)	徳川義直ほか所用	中国・明時代 16世紀	愛知・徳川美術館	前期
196		千利休像	菊谷葛陂画 浙江宗潮賛	寛政2年(1790)	大阪歴史博物館	前期
198		千利休消息 瀧本坊宛		(天正18年<1590>)4月22日	東京・三井記念美術館	後期
199		千利休消息 聚光院宛		(天正19年<1591>)2月5日	東京・五島美術館	前期
201		青磁筒花入 大名物	豊臣秀吉ほか所用	中国・南宋時代 13世紀	東京・三井記念美術館	後期
202	◎	唐物肩衝茶入 北野肩衝 大名物	足利義政ほか所用	中国・南宋時代 12-13世紀	東京・三井記念美術館	後期
209		唐物文琳茶入 銘 筈屋 大名物	小堀遠州命銘 竹中重義・加藤正方・徳川慶勝ほか所用	中国・南宋-元時代 13-14世紀	愛知・徳川美術館	前期
212		豊臣家御腰物帳写		原本：慶長5-19年(1600-14)	石川・金沢市立玉川図書館	
213	◎	刀絵図(毛利本)	本阿弥光徳筆	文禄3年(1594)	山口・毛利博物館	後期
214	○	刀絵図	本阿弥光徳筆	文禄4年(1595)	石川県立美術館	前期
215		刀絵図(埋忠寿斎本)写		江戸時代 17世紀	個人	巻替
216	◎	刀 無銘 一文字 名物 南泉一文字	豊臣秀吉・豊臣秀頼・徳川家康ほか所持	鎌倉時代 13世紀	愛知・徳川美術館	
217		小太刀 銘 源左衛門尉信国 応永廿一年二月日 名物 松浦信国	細川忠興・豊臣秀吉・豊臣秀頼・徳川義直ほか所持	応永21年(1414)	愛知・徳川美術館	
218		短刀 無銘 貞宗 名物 奈良屋貞宗	豊臣秀保・豊臣秀吉・豊臣秀頼・徳川秀忠ほか所持	鎌倉-南北朝時代 14世紀	愛知・徳川美術館	

第5章 豊臣の落日

220		羽柴秀長黒印状 天野山金剛寺三綱宛		(天正18年<1590>)11月26日	大阪・天野山金剛寺	
221		羽柴秀長都状		天正18年(1590)十月吉曜日	奈良国立博物館	後期
222	奈良県 指定文化財	豊臣秀次下知状 多武峰惣山中宛		天正18年(1590)十月吉日	奈良・談山神社	前期
223	奈良県 指定文化財	四ヶ院書状案 新寺月行事宛		(天正19年<1591>)正月24日	奈良・談山神社	前期
224	奈良県 指定文化財	本峯惣分書状 新峯宛		(天正19年<1591>)2月8日	奈良・談山神社	後期
225		光慶寺超宗筆和歌		桃山時代 16世紀	奈良・光慶寺	
226		豊臣秀保書状 長谷寺宛		桃山時代 16世紀	奈良・長谷寺	
227	奈良県 指定文化財	豊臣秀保書状 郡山町中宛		桃山時代 16世紀	奈良・春岳院	
228		徳川家康書状 大和中納言宛		(文禄4年<1595>)4月4日	東京都江戸東京博物館	前期
229		義演書状案 徳善院ほか宛		(慶長3年<1598>)7月7日	東京都江戸東京博物館	後期
230	◎	豊臣秀吉自筆遺言状案 いへやすほか宛		(慶長3年<1598>)8月5日	山口・毛利博物館	後期
231		板倉勝重書状 酒備後ほか宛		(慶長20年<1615>)5月8日	愛知・徳川美術館	
232		脇指 銘 吉光 名物 鯉尾藤四郎	織田信雄・豊臣秀吉・豊臣秀頼・徳川家康ほか所持	鎌倉時代 13世紀	愛知・徳川美術館	
234		短刀 銘 相州住正宗 嘉暦三年八月日 名物 大坂長銘正宗	豊臣秀頼・徳川家康ほか所持	嘉暦3年(1328)	愛知・徳川美術館	
235		絵本太閤記 八十四冊	武内確斎作 岡田玉山画	寛政9年(1797)	愛知・徳川美術館	
236		秀長公二百回忌留書	見道律師筆	天保11年(1840)	奈良・春岳院	

エピローグ 兄弟！再び

239	尼崎市 指定文化財	豊臣秀吉像		桃山-江戸時代 16-17世紀	兵庫・寶樹院	
240		豊臣秀長像		桃山-江戸時代 16-17世紀	京都・大光院	